

## 資料1 活動組織アンケート調査票

令和6年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金の  
活動状況に関する調査

# 令和6年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金の 活動状況に関する調査

- ・本調査は、令和6年度に森林・山村多面的機能発揮対策交付金（以下「本交付金」）を活用して里山林の整備・活用に取り組まれた活動組織を対象に、本交付金の実施要領第8に基づき、活動状況や成果等を調査するものです。
- ・いただいた回答は、林野庁の施策の企画・立案に利用するほか、回答者を特定できない形にしたうえで、里山林の整備・活用に関する参考資料として活用し、その目的以外に使用することはありません。
- ・より実態に即した調査結果が得られるよう、貴組織において、本交付金による取組の全体像を把握されている方（代表者様、事務局長様、御担当者様等）により御回答をいただけますよう、御協力をお願いいたします。
- ・回答は **令和7年8月22日（金）** までをお願いいたします。期日を過ぎる場合は、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。
- ・その他御不明な点やお気づきの点がございましたら、下記のお問い合わせ先まで御連絡ください。

## ※注意点※

- \* 昨年度の調査にて回答いただいた活動組織におかれましても御回答いただきますようお願いいたします。
- \* 回答した内容についてお気づきの点がございましたら下記のお問合せ先まで御連絡ください。

## 【調査元】

林野庁 森林整備部 森林利用課 山村振興・緑化推進室

## 【調査の受託者／本調査に関するお問い合わせ先】

公益財団法人日本生態系協会（担当：小川、田中、井上）  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20音羽ビル  
電話：03-5951-0244  
電子メール：[shinrin-quest@ecosys.or.jp](mailto:shinrin-quest@ecosys.or.jp)

※本調査は、インターネット上でも回答することが可能です。インターネットで回答する場合は、以下のQRコードを読み取って調査ページにアクセスしていただき、回答願います。

\* 回答を中断する場合、お使いのパソコンやスマートフォンによっては再度最初から入力しなくてはならない場合もございますので、できるだけ一度で回答するようお願いいたします。



## (1) 回答される方について

1. 貴組織の名称を教えてください。

2. 貴組織の事務所の所在地を教えてください。  
※都道府県名と市町村名までで結構です。

3. アンケートに回答いただいている方の氏名を教えてください。

4. アンケートに回答いただいている方の電話番号を教えてください。  
※回答内容の確認のために連絡することがあります

5. アンケートに回答いただいている方のメールアドレスを教えてください。  
※回答内容の確認のために連絡することがあります

## (2) 貴組織の概要について

6. 貴組織の設立年度を教えてください。

※当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①昭和45（1970）年以前
- ②昭和46（1971）年～昭和55（1980）年
- ③昭和56（1981）年～平成2（1990）年
- ④平成3（1991）年～平成12（2000）年
- ⑤平成13（2001）年～平成22年（2010）年
- ⑥平成23（2011）年～令和2（2020）年
- ⑦令和3（2021）年～
- ⑧わからない

7. 貴組織のおおよその活動年数を教えてください。\*

※設立年度を1年目として数えてください。

※本交付金による活動年数ではなく、貴組織として活動した期間の通算の年数を教えてください。

活動休止期間があれば除いてください。

※当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①1～3年
- ②4～5年
- ③6～10年
- ④11～15年
- ⑤16～20年
- ⑥21～25年
- ⑦26～30年
- ⑧31～50年
- ⑨51年以上
- ⑩わからない

8. 貴組織は主にどのような方により立ち上げられましたか。

※最も当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①自治会・町内会などの地縁団体
- ②近隣住民の有志
- ③知人、友人
- ④森林組合の職員
- ⑤森林組合を除く林業事業体の社員、職員
- ⑥自伐林家
- ⑦自伐型林業従事者
- ⑧公益法人（財団法人・社団法人）の職員
- ⑨NPO法人のスタッフ
- ⑩学校・幼稚園・保育所の職員又は保護者等
- ⑪民間企業の社員
- ⑫地方公共団体の職員
- ⑬その他団体の職員
- ⑭わからない
- ⑮上記以外

9. 前の問（問8）で「⑮上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問8「貴組織は主にどのような方により立ち上げられましたか。」）

**10.** 本交付金の存在を知ったきっかけは何でしたか。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①インターネット（地域協議会のホームページ）
- ②インターネット（林野庁のホームページ）
- ③インターネット（都道府県のホームページ）
- ④インターネット（市町村のホームページ）
- ⑤窓口（都道府県）
- ⑥窓口（市町村）
- ⑦広報紙・チラシ（都道府県）
- ⑧広報紙・チラシ（市町村）
- ⑨説明会・イベント（地域協議会の開催）
- ⑩説明会・イベント（都道府県、市町村その他団体の開催）
- ⑪既に活動している他の活動組織等の構成員から聞いた
- ⑫上記以外

**11.** 前の問（問10）で「⑫上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問10「本交付金の存在を知ったきっかけは何でしたか。」）

1 2. 本交付金でどのようなことに取り組もうと思いましたか。

※当てはまる選択肢のうち、上位の5つにチェック✓

- ①地域の景色を良くすること
- ②地域の水源を守ること
- ③生物多様性を守ること
- ④土砂災害（土砂崩れ等）が起きないようにすること
- ⑤気候変動対策
- ⑥日当たりや風通しの改善、道路等への倒木竹の防止
- ⑦収益は重視しないが、木や竹、その他植物や森林空間を活用すること
- ⑧木や竹、その他植物や森林空間を活用して収益を得ること
- ⑨森林内の竹の侵入や鳥獣被害を軽減または防止すること
- ⑩隣接する農地等への竹の侵入や鳥獣被害を軽減または防止すること
- ⑪不法投棄やその他犯罪を防止すること
- ⑫地域の歴史や文化の場を守ること
- ⑬地域の雇用を生み出すこと
- ⑭地域の人々の憩いの場を作ること、または守ること
- ⑮森林を利用した教育活動や自然体験活動を行う場をつくること
- ⑯地域外から人を呼び込むこと
- ⑰地域住民のつながりの回復または活性化をすること
- ⑱上記以外

1 3. 前の問（問12）で「⑱上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問12「本交付金でどのようなことに取り組もうと思いましたか。」）

14. 貴組織の収入源を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ① 構成員からの会費（月会費または年会費） →「問15」に具体的な金額をご記入ください。
- ② 募金または寄付金
- ③ クラウドファンディング
- ④ 企業や公益法人等からの交付金や助成金
- ⑤ 国・都道府県・市町村からの交付金・補助金（本交付金は除く）
- ⑥ 森林整備により得た木や竹、その他の産物や、加工品（薪や炭、食品等）の販売収益
- ⑦ 森林空間を活用した体験事業による収益
- ⑧ 森林に関する講習会、講演会や、森林整備作業の受託や請負等による収益
- ⑨ 本交付金以外の収入源はない
- ⑩ 上記以外 →「問16」にご記入ください。

15. 前の問（問14）で「①構成員からの会費（月会費または年会費）」を選択された場合は、具体的な額を記入してください。

（例）「月〇〇〇円」、「年〇〇〇円」

（前の問：問14「貴組織の収入源を教えてください。」）

16. 「問14」で「⑩上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（問14「貴組織の収入源を教えてください。」）

17. 令和6年度の交付申請時点における構成員について、職業ごとの人数を教えてください。

※①～⑥ごとに当てはまる箇所ひとつだけチェック✓

	0人	1~5人	6~10人	11~20人	21人以上
①定年退職者	<input type="radio"/>				
②自営業（個人事業主）	<input type="radio"/>				
③公務員	<input type="radio"/>				
④研究者、学生	<input type="radio"/>				
⑤会社員、団体職員、その他	<input type="radio"/>				
⑥わからない	<input type="radio"/>				

18. 令和6年度の交付申請時点における構成員について、年齢層ごとの人数を教えてください。\*

※①～⑦ごとに当てはまる箇所ひとつだけチェック✓

	0人	1~5人	6~10人	11~20人	21人以上
①18歳未満	<input type="radio"/>				
②18~39歳	<input type="radio"/>				
③40~59歳	<input type="radio"/>				
④60~64歳	<input type="radio"/>				
⑤65~69歳	<input type="radio"/>				
⑥70歳以上	<input type="radio"/>				
⑦わからない	<input type="radio"/>				

### (3) 活動の頻度・規模について

19. 令和6年度の本交付金の対象となる活動を行った回数（日数）を月別に教えてください。

※活動組織が行った活動のうち、本交付金の対象となる活動を行った日の数を教えてください。

※月ごとに当てはまる回数にひとつだけにチェック✓

	活動し なかった	1回	2回	3回	4回	5回	6回 以上
4月	<input type="radio"/>						
5月	<input type="radio"/>						
6月	<input type="radio"/>						
7月	<input type="radio"/>						
8月	<input type="radio"/>						
9月	<input type="radio"/>						
10月	<input type="radio"/>						
11月	<input type="radio"/>						
12月	<input type="radio"/>						
1月	<input type="radio"/>						
2月	<input type="radio"/>						
3月	<input type="radio"/>						

20. 令和6年度の本交付金の活動に実際に参加した方の年齢層ごとの人数を教えてください。

※①～⑦ごとに当てはまる箇所ひとつだけにチェック✓

	0人	1～5人	6～10人	11～20人	21人以上
①18歳未満	<input type="radio"/>				
②18～39歳	<input type="radio"/>				
③40～59歳	<input type="radio"/>				
④60～64歳	<input type="radio"/>				
⑤65～69歳	<input type="radio"/>				
⑥70歳以上	<input type="radio"/>				
⑦わからない	<input type="radio"/>				

2 1. 令和 6 年度の活動森林の林種を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①針葉樹林（スギ）
- ②針葉樹林（ヒノキ）
- ③針葉樹林（マツ類）
- ④広葉樹林
- ⑤竹林

2 2. 令和 6 年度の活動森林の所有形態を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①個人所有林
- ②法人所有林
- ③市町村有林
- ④都道府県有林
- ⑤財産区有林・共有林等
- ⑥上記以外

2 3. 前の問（問22）で「⑥上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問22「令和 6 年度の活動森林の所有形態を教えてください。」）

## (4) 外部委託について

24. 貴組織は令和6年度の活動において外部委託を行いましたか。

※いずれかの選択肢をチェック✓

- ①外部委託した →次の「問25」へ進んでください。
- ②外部委託はしなかった →「問25」から「問30」まで回答不要です。13ページ「(5) 資源活用の状況について〔活用の有無等〕」の「問31」へ進んでください。

25. 令和6年度の活動において外部委託した作業を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①急傾斜地での立木竹の伐倒
- ②大径木の処理
- ③枯損木・危険木（かかり木含む）の処理
- ④歩道・作業道の作設・改修
- ⑤鳥獣害防止柵の設置
- ⑥調査・測量
- ⑦上記以外

26. 前の問（問25）で「⑦上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問25「令和6年度の活動において外部委託した作業を教えてください。」）

27. 令和6年度の活動において外部委託した理由を教えてください。\*

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①作業方法が分からず不安だったから
- ②自分たちでは技術や技能の面での対応が困難だったから
- ③安全に作業する機材がないと判断したから
- ④人手が不足していたから、または自分たちでは著しく時間がかかる作業だったから
- ⑤上記以外

28. 前の問（問27）で「⑤上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問27「令和6年度の活動において外部委託した理由を教えてください。」）

29. 令和6年度の活動において外部委託先を教えてください。

※当てはまる選択肢**全て**にチェック✓

- ①森林組合
- ②森林組合以外の林業事業体
- ③測量・調査会社
- ④シルバー人材センター
- ⑤他の活動組織
- ⑥本交付金のアドバイザー
- ⑦上記以外

30. 前の問（問29）で「⑦上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問29「令和6年度の活動において外部委託先を教えてください。」）

## (5) 資源活用の状況について〔活用の有無等〕

3 1. 令和 6 年度の本交付金の活動において、活動森林から得られた素材を活用しましたか。

※ここでいう「素材」とは、伐った木や竹、山菜やたけのこ、きのこ、落葉等、活動森林内で得られるものを指します。また、「活用」とは、市場や工場への出荷や持ち込み、活動組織自身での加工・消費を指します。

- ①活用した →次の「問32」へ進んでください。
- ②活用しなかった →問32から問50まで回答不要です。22ページの「(9) 安全講習・安全対策について」の「問51」へ進んでください。

3 2. 令和 6 年度の本交付金の活動において、活動森林から得られた素材はどのように配布・販売しましたか。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①無償で配布した（活動森林の近隣で）
- ②無償で配布した（活動森林から離れた地域で）
- ③有償で配布または一般向けに販売した（活動森林の近隣で）
- ④有償で配布または一般向けに販売した（活動森林から離れた地域で）
- ⑤市場や企業、自営業者など特定の取引先に出荷
- ⑥特に配布・販売はせず、活動組織及び森林所有者で自家消費した
- ⑦上記以外

3 3. 前の問（問32）で「⑦上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問32「令和 6 年度の本交付金の活動において、活動森林から得られた素材はどのように配布・販売しましたか。」）

3 4. 令和 6 年度の本交付金の活動において活動森林から得られた素材の種類を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①針葉樹
- ②広葉樹
- ③竹（たけのこは除く）
- ④山菜・きのこ・たけのこ等
- ⑤上記以外

35. 前の問（問34）で「⑤上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問34「令和6年度の本交付金の活動において活動森林から得られた素材の種類を教えてください。」）

## (6) 資源活用の状況について〔針葉樹の活用〕

36. 「問34」で「針葉樹を活用した」と回答した活動組織にお尋ねします。どのように活用しましたか。

(問34「令和6年度の本交付金の活動において活動森林から得られた素材の種類を教えてください。」)

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

※針葉樹を活用していない場合は③にチェックして、問37へ進んでください。

- ①玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした
- ②活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し、活用した
- (③針葉樹を活用していない)

37. 前の問(問36)で「針葉樹について、玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした」と答えた活動組織にお尋ねします。出荷・持ち込みしたものは、どのようなものに加工されますか。

(前の問：問36「問34」で「針葉樹を活用した」と回答した活動組織にお尋ねします。どのように活用しましたか。)

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

※針葉樹を活用していない場合は⑮に、玉切り後、そのまま市場や工場への出荷・持ち込みをしていない場合は⑯にそれぞれチェックし、問39へ進んでください。

- ①薪
- ②木炭(木酢液)
- ③きのこ原木(ほだ木)
- ④製材や合板
- ⑤日用品、雑貨、伝統工芸品
- ⑥家具
- ⑦チップ・パウダー(バイオマス発電所の燃料を除く)
- ⑧農業・畜産業用資材
- ⑨水産業用資材
- ⑩土木・園芸用資材
- ⑪バイオマス発電所の燃料
- ⑫製紙用パルプ
- ⑬わからない
- ⑭上記以外
- (⑮針葉樹を活用していない) →「問39」に進んでください。
- (⑯玉切り後、そのまま市場や工場への出荷・持ち込みをしていない) →「問39」に進んでください。

38. 前の問（問37）で「⑭上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問37「前の問（問36）」で「針葉樹について、玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした」と答えた活動組織にお尋ねします。出荷・持ち込みしたものは、どのようなものに加工されますか。）」

39. 「問36」で「針葉樹について、活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し、活用した」と答えた活動組織にお尋ねします。具体的にはどのようなものに加工しましたか。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

※針葉樹を活用していない場合は⑬に、活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し活用していない方は⑭にそれぞれチェックし、問41へ進んでください。

- ①薪
- ②木炭（木酢液含む）
- ③きのこ原木（ほだ木）
- ④製材
- ⑤日用品、雑貨、伝統工芸品
- ⑥家具
- ⑦活動森林内で使う資材（活動森林に撒くチップ等も含む）
- ⑧農業・畜産業用資材
- ⑨水産業用資材
- ⑩土木・園芸用資材
- ⑪バイオマス発電所の燃料
- ⑫上記以外
- （⑬針葉樹を活用していない） →「問41」へ進んでください。
- （⑭活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し活用していない） →「問41」へ進んでください。

40. 前の問（問39）で「⑫上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問39「問36」で「針葉樹について、活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し、活用した」と答えた活動組織にお尋ねします。具体的にはどのようなものに加工しましたか。）」

## (7) 資源活用の状況について〔広葉樹の活用〕

4 1. 「問34」で「広葉樹を活用した」活動組織にお尋ねします。どのように活用しましたか。

(問34「令和6年度の本交付金の活動において活動森林から得られた素材の種類を教えてください。」)

※当てはまる選択肢**全て**にチェック✓

※広葉樹を活用していない方は③にチェックし、次の問42へ進んでください。

- ①玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした
- ②活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し、活用した
- (③広葉樹を活用していない)

4 2. 前の問(問41)で「広葉樹について玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした」と答えた活動組織にお尋ねします。出荷・持ち込みしたものは、どのようなものに加工されますか。

(前の問：問41「問34」で「広葉樹を活用した」活動組織にお尋ねします。どのように活用しましたか。)

※当てはまる選択肢**全て**にチェック✓

※広葉樹について活用していない場合は⑮に、玉切り後、そのまま市場や工場への出荷・持ち込みをしていない場合は⑯にそれぞれチェックし、問44へ進んでください。

- ①薪
- ②木炭(木酢液)
- ③きのこ原木(ほだ木)
- ④製材や合板
- ⑤日用品、雑貨、伝統工芸品
- ⑥家具
- ⑦チップ・パウダー(バイオマス発電所の燃料を除く)
- ⑧農業・畜産用資材
- ⑨水産用資材
- ⑩土木・園芸用資材
- ⑪バイオマス発電所の燃料
- ⑫製紙用パルプ
- ⑬わからない
- ⑭上記以外
- (⑮広葉樹を活用していない) →「問44」へ進んでください。
- (⑯玉切り後、そのまま市場や工場への出荷・持ち込みをしていない) →「問44」へ進んでください。

4 3. 前の問（問42）で「⑭上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問42「前の問（問41）で「広葉樹について玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした」と答えた活動組織にお尋ねします。出荷・持ち込みしたものは、どのようなものに加工されますか。」）

4 4. 「問41」で「広葉樹について、活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し、活用した」と答えた活動組織にお尋ねします。具体的にはどのようなものに加工しましたか。

（問41「問34」で「広葉樹を活用した」活動組織にお尋ねします。どのように活用しましたか。）

※当てはまる選択肢全てにチェック

※広葉樹を活用していない場合は⑬、活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し活用していない場合は⑭にそれぞれチェックし、問46へ進んでください。

- ①薪
- ②木炭（木酢液含む）
- ③きのこ原木（ほだ木）
- ④製材
- ⑤日用品、雑貨、伝統工芸品
- ⑥家具
- ⑦活動森林内で使う資材（活動森林に撒くチップ等も含む）
- ⑧農業・畜産業用資材
- ⑨水産業用資材
- ⑩土木・園芸用資材
- ⑪バイオマス発電所の燃料
- ⑫上記以外
- （⑬広葉樹を活用していない） →「問46」へ進んでください。
- （⑭活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し活用していない） →「問46」へ進んでください。

4 5. 前の問（問44）で「⑫上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問44「問41」で「広葉樹について、活動組織自身で薪や木炭、その他に加工し、活用した」と答えた活動組織にお尋ねします。具体的にはどのようなものに加工しましたか。」）

## (8) 資源活用の状況について〔竹（たけのこは除く）の活用〕

- 4 6. 「問34」で「竹（たけのこは除く）を活用した」活動組織にお尋ねします。どのように活用しました（問34：令和6年度の本交付金の活動において活動森林から得られた素材の種類を教えてください。）

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

※竹（たけのこを除く）を活用していない方は③にチェックし、問47へ進んでください。

- ①玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした
- ②活動組織自身で炭やその他に加工して活用した
- ③竹（たけのこを除く）を活用していない →「問47」へ進んでください。

- 4 7. 前の問（問46）で「竹（たけのこは除く）について、玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした」と答えた活動組織にお尋ねします。出荷・持ち込みしたものは、どのようなものに加工されますか。

（前の問：問46「問34」で「竹（たけのこは除く）を活用した」活動組織にお尋ねします。どのように活用しましたか。）

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

※竹（たけのこは除く）について活用していない場合は⑪に、玉切り後、そのまま市場や工場への出荷・持ち込みをしていない場合は⑫にそれぞれチェックし、問49へ進んでください。

- ①竹炭（竹酢液）
- ②日用品、雑貨、伝統工芸品
- ③家具
- ④チップ・パウダー（バイオマス発電所の燃料を除く）
- ⑤農業・畜産業用資材
- ⑥水産業用資材
- ⑦土木・園芸用資材
- ⑧バイオマス発電所の燃料
- ⑨わからない
- ⑩上記以外
- ⑪竹（たけのこは除く）を活用していない →「問49」へ進んでください。
- ⑫玉切り後、そのまま市場や工場への出荷・持ち込みをしていない →「問49」へ進んでください。

- 4 8. 前の問（問47）で「⑩上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問47「竹 について、玉切り後、そのまま市場や工場へ出荷・持ち込みした」と答えた活動組織にお尋ねします。出荷・持ち込みしたものは、どのようなものに加工されますか。）

49. 「問46」で「竹（たけのこは除く）について、活動組織自身で炭やその他に加工し、活用した」と答えた活動組織にお尋ねします。具体的にはどのようなものに加工しましたか。

（問46「問34」で「竹（たけのこは除く）を活用した」活動組織にお尋ねします。どのように活用しましたか。）

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

※竹（たけのこは除く）を活用していない場合は⑩に、活動組織自身で炭やその他に加工し活用していない場合は⑪にそれぞれチェックし、問51へ進んでください。

- ①竹炭（竹酢液含む）
- ②日用品、雑貨、伝統工芸品
- ③家具
- ④活動森林内で使う資材（活動森林に撒くチップ等も含む）
- ⑤農業・畜産業用資材
- ⑥水産業用資材
- ⑦土木・園芸用資材
- ⑧バイオマス発電所の燃料
- ⑨.上記以外
- ⑩竹（たけのこは除く）を活用していない →「問51」へ進んでください。
- ⑪活動組織自身で炭やその他に加工し活用していない →「問51」へ進んでください。

50. 前の問（問49）で「⑨上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問（問49）：「竹（たけのこを除く）について、活動組織自身で炭やその他に加工し、活用したと答えた活動組織にお尋ねします。具体的にはどのようなものに加工しましたか。」）

## (9) 安全講習・安全対策について

5 1. 本交付金では、活動期間中に毎年 1 回以上の安全講習や森林施業技術の向上の講習を実施することとしています。令和 6 年度の貴組織の活動では、どちらの講習を行いましたか。

※当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①安全講習と森林施業技術の向上の講習のどちらも実施した →次の「問52」へ進んでください。
- ②安全講習のみ実施した →次の「問52」へ進んでください。
- ③森林施業技術の向上の講習のみ実施した →問52から問57まで回答不要です。24ページの「問58」へ進んでください。

5 2. 令和 6 年度の本交付金の活動において、安全講習を実施した活動組織にお尋ねします。講習の内容を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①安全装備（ヘルメット、防護服等）の必要性や着用方法
- ②動力付き機械（チェーンソー・刈払機等）の使用、点検、メンテナンスの方法
- ③手工具（ノコギリ・ナタ・カマ等）の使用、点検、メンテナンスの方法
- ④伐倒作業の安全対策
- ⑤刈払い、玉切り作業等、伐倒以外の作業の安全対策
- ⑥森林内の危険生物（クマ・イノシシ・サル・ハチ・マダニ・ヘビ・ヒル・ウルシ等）対策
- ⑦負傷時や急病時の応急処置
- ⑧ヒヤリ・ハット事例の共有
- ⑨上記以外

5 3. 前の問（問52）で「⑨上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問52「令和 6 年度に実施した安全講習の内容を教えてください。」）

54. 令和6年度の安全講習はどのように実施しましたか。\*

※当てはまる選択肢**全て**にチェック✓

- ①地域協議会に講師を依頼した
- ②森林組合に講師を依頼した
- ③各都道府県の林業普及指導員または職員に講師を依頼した
- ④地域林政アドバイザーに講師を依頼した
- ⑤本交付金のアドバイザー制度を利用した
- ⑥①～⑤以外の技術者や専門家に依頼した
- ⑦活動組織の構成員のみで実施した
- ⑧上記以外

55. 前の問（問54）で「⑧上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問54「令和6年度の安全講習はどのように実施しましたか。」）

56. 令和6年度の安全講習の講師を確保する際に苦労したことを教えてください。\*

※当てはまる選択肢**全て**にチェック✓

- ①講師の予定と活動組織のメンバーの予定を合わせるのが難しかった
- ②講師の依頼先が分からなかった（どんな人に講師を頼めばよいか分からなかった）
- ③希望する条件に合う講師が見つからなかった
- ④知識・経験が豊かな構成員がいるが、講師として条件を満たしているか判断できなかった
- ⑤特になかった
- ⑥上記以外

57. 前の問（問56）で「⑥上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問56「令和6年度の安全講習の講師を確保する際に苦労したことを教えてください。」）

58. 令和6年度の活動において貴組織で講じていた安全対策を教えてください。\*

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ① ①独自に安全管理チェックシートを作成し、活動日に必ず各項目をチェックしている
- ② ②林災防等、他の機関が公開している安全管理チェックシートを活用し、活動日に必ず各項目をチェックしている
- ③ ③地域協議会から提供された安全管理チェックシートを活用し、活動日に必ず各項目をチェックしている
- ④ ④活動前のミーティング等で、危険な場所や作業がないか確認している
- ⑤ ⑤交付金の対象か否かに関わらず、安全確保のための装備や物品を購入して着用または携帯している
- ⑥ ⑥自組織のみでは技術的に困難な作業（大径木の伐倒等）は行わないことにしている
- ⑦ ⑦自組織のみでは技術的に困難な作業（大径木の伐倒等）を外部委託している
- ⑧ ⑧特に安全対策は行っていない
- ⑨ ⑨上記以外

59. 前の問（問58）で「⑨上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問58「令和6年度の活動において講じた安全対策を教えてください。」）

## (10) 関係人口創出・維持タイプについて

60. 貴組織は令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを実施しましたか。

※当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①関係人口創出・維持タイプを実施した →次の「問61」へ進んでください。
- ②実施しなかった →問61から問68まで回答不要です。27ページの「問69」へ進んでください。

61. 令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを実施した理由を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック

- ①新たな活動参加者を確保したいから
- ②組織の後継者を育成・確保したいから
- ③活動に協力してくれる企業や団体を確保したいから
- ④森林（整備）の意義を広めたいから
- ⑤地域住民と地域外関係者間の交流を深めたいから
- ⑥上記以外

62. 前の問（問61）で「⑥上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問61「令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを実施した理由を教えてください。」）

63. 令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを活用した結果、得られた効果を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①活動組織以外の地域住民と地域外関係者との交流が増えた
- ②地域外関係者の訪問回数や滞在時間が増えた
- ③地域外関係者が新たな構成員として活動組織に加わった
- ④地域外関係者が地域の情報をSNS等で発信し、大きな反響を呼んだ
- ⑤特に効果はなかった
- ⑥上記以外

64. 前の問（問63）で「⑥上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問63「令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを活用した結果、得られた効果を教えてください。」）

65. 令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを活用して活動に参加した地域外関係者の参加形態について教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①個人参加
- ②自治会・町内会などの地縁団体からの参加
- ③公益法人（財団法人・社団法人）からの参加
- ④NPO法人からの参加
- ⑤民間企業からの参加
- ⑥学校・幼稚園・保育所からの参加
- ⑦都道府県、市町村からの参加
- ⑧森林組合からの参加
- ⑨森林組合を除く林業事業者からの参加
- ⑩自伐林家からの参加
- ⑪自伐型林業従事者からの参加
- ⑫その他団体（他の地域の活動団体を含む）からの参加
- ⑬上記以外

66. 前の問（問65）で「⑬上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問65「令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを活用して活動に参加した地域外関係者の参加形態について教えてください。」）

67. 令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを活用するにあたり、地域外関係者に活動を周知した方法を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①企業や学校、地域の団体等へ、活動の周知または参加を依頼した
- ②インターネット、SNS、広報紙、掲示板等により不特定多数にむけて周知した
- ③自治体、地域協議会、ボランティアセンター等に活動の周知または参加者の募集を依頼した
- ④地域協議会が開催するマッチングイベントに参加した
- ⑤企業や学校、団体等のほうから、活動に参加したいと相談があった
- ⑥上記以外

68. 前の問（問67）で「⑥上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問67「令和6年度の活動において関係人口創出・維持タイプを活用するにあたり、地域外関係者に活動を周知した方法を教えてください。」）

69. 活動に地域外関係者を呼び込むために、どのような支援があると良いと思いますか。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①参加意向のある地域外の人とのマッチングの支援
- ②地域外の人向けに効果的に情報発信できる方法についての助言
- ③地域外からの参加者がいる場合の安全管理上の留意点等に関する助言
- ④地域外関係者が参加する際の準備作業または当日の受付業務、安全作業等の指導・助言、講師等の人的サポート
- ⑤交付金では賄いきれない活動当日の参加者の安全衛生装備や消耗品の調達の支援
- ⑥交付金では賄いきれない活動当日の参加者用の資機材の調達の支援
- ⑦上記以外

70. 前の問（問69）で「⑦上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問69「活動に地域外関係者を呼び込むために、どのような支援があると良いと思いますか。」）

## (11) アドバイザー制度について

7 1. 貴組織は令和 6 年度の活動においてアドバイザー制度を利用しましたか。

※当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①アドバイザー制度を利用した →次の「問72」へ進んでください。
- ②利用しなかった →問72から問74まで回答不要です。29ページの「問75」へ進んでください。

7 2. 令和 6 年度の活動においてアドバイザー制度を利用した理由を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①初歩的なところから指導を受けたかったから
- ②専門的な内容を学び、活動のレベルアップを図りたかったから
- ③自分たちの活動の方向性や内容に対し、専門家の客観的な助言を受けたかったから
- ④事務処理の方法や流れについて指導、助言を受けたかったから
- ⑤交通費や謝礼を考えなくて良かったから
- ⑥自力で専門家を探すことが難しかったから
- ⑦上記以外

7 3. 前の問（問72）で「⑦上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問72「令和 6 年度の活動においてアドバイザー制度を利用した理由を教えてください。」）

7 4. アドバイザー制度を利用したことで活動の役に立ちましたか。\*

※最も当てはまる選択肢ひとつだけにチェック✓

- ①役に立った
  - ②役に立ったが思ったほどではなかった
  - ③期待していたほどの指導や助言が受けられず、あまり役に立たなかった
- } 「問75」～「問76」は回答せず「問77」へ進んでください。

75. 「問71」で「アドバイザー制度を利用しなかった」活動組織にお尋ねします。アドバイザー制度を利用しなかった理由を教えてください。

(問71「貴組織は令和6年度の活動においてアドバイザー制度を利用しましたか。」)

※最も当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①活用の必要性がなかった
- ②制度自体知らなかった
- ③活用方法が分からなかった
- ④日程が合わなかった
- ⑤活用したかったが、適したアドバイザーがいなかった
- ⑥上記以外

76. 前の問(問75)で「⑥上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

(前の問：問75「アドバイザー制度を利用しなかった理由を教えてください。」)

77. 今後、アドバイザー制度を利用したいですか。

※最も当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①ぜひ利用したい
  - ②機会があれば利用したい
  - ③利用するつもりはない
  - ④分からない
- } 次の「問78」へ進んでください。
- } 「問78」は回答せず30ページの「問79」へ進んでください。

78. 今後、アドバイザー制度を利用したい場合、利用してみたい分野を教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①森林施業(目標設定やモニタリング調査等を含む)
- ②侵入竹の伐採・除去・利活用(目標設定やモニタリング調査等を含む)
- ③森林資源の活用(木質バイオマス・炭焼き・しいたけ原木等)
- ④森林生態、植生(希少植物の保護を含む)
- ⑤関係人口(他地域との交流・連携、活動内容の調整、交流・連携環境の整備等)
- ⑥組織づくり(資金調達、企業連携、CSR、情報発信等)
- ⑦安全管理(森林整備、林業機械の使用等に係る安全指導等)
- ⑧その他森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る活動の推進に関するもの(事務処理等)

79. アドバイザー制度以外で指導・助言を受ける場合、どのようなところから指導・助言を受けますか。  
※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ①協議会担当者による指導・助言
- ②以前指導・助言を受けたアドバイザーによるアドバイザー制度外での指導・助言
- ③地域林政アドバイザー・林業普及指導員による指導・助言
- ④都道府県の担当者による指導・助言
- ⑤市町村の担当者による指導・助言
- ⑥指導・助言が必要になったことがない
- ⑦上記以外

80. 前の問（問79）で「⑦上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問79「アドバイザー制度以外で指導・助言を受ける場合、どのようなところから指導・助言を受けますか。」）

## (12) 今後の活動に向けて

8 1. 本交付金を用いて活動を行った際に特に苦勞したことを教えてください。

※以下の選択肢の中から、最も当てはまる選択肢3つにチェック

- ① 構成員数の維持
- ② 新たな構成員の確保
- ③ 組織運営や計画作成が可能な構成員の確保
- ④ 実際の作業に参加する者の確保
- ⑤ 構成員からの会費の徴収
- ⑥ 募金、クラウドファンディング、企業や団体の助成等による収入確保
- ⑦ 受託・請負による収入確保
- ⑧ 交付金が交付されるまでの間の活動費用
- ⑨ 森林所有者の特定
- ⑩ 森林境界の確定
- ⑪ 森林所有者との協定に関する調整
- ⑫ 活動森林の近隣住民との調整
- ⑬ 台風、豪雨、山林火災等の被害
- ⑭ イノシシ、シカ、クマ等の獣害
- ⑮ モニタリング調査の実施
- ⑯ 活動の指導者・リーダーの確保
- ⑰ 機械の操作・運転
- ⑱ 活動に必要な資機材・設備の確保
- ⑲ 資機材の保管場所の確保
- ⑳ 地域外関係者への活動の周知、取組の広報
- ㉑ 活動計画書の作成
- ㉒ 交付申請書の作成
- ㉓ 会計処理に関すること
- ㉔ 活動記録の作成・整理
- ㉕ 実績報告書の作成
- ㉖ 作業時の安全対策の徹底
- ㉗ 活動中に発生した病気や負傷の対応
- ㉘ 危険な野生生物への対策（クマ、イノシシ、サル、ハチ、マダニ、ヘビ、ヒル、ウルシ等）
- ㉙ 安全装備の確保
- ㉚ 上記以外

82. 前の問（問81）で「③④上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問81「本交付金を用いて活動を行った際に特に苦勞したことを教えてください。」）

83. 令和6年度の活動において、広葉樹を活用した活動組織にお伺いします。貴組織では、今後、林業以外の事業で収入を得ながら、広葉樹林の活用でも収入を得ることに関心がありますか。または、既に林業以外の仕事で収入を得ながら、広葉樹林の活用でも収入を得ていますか。

※最も当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

※広葉樹を活用していない場合は④にチェックしてください。

- ①関心を持っている →問84～問88は回答不要です。34ページの「問89」へ進んでください。
- ②特に関心はない →問84～問90は回答不要です。34ページ「問91」へ進んでください。
- ③既に林業以外の事業で収入を得ながら、広葉樹林の活用でも収入を得ている  
→次の「問84」へ進んでください。
- ④広葉樹を活用していない →問84～問90は回答不要です。34ページの「問91」へ進んでください。

84. 前の問（問83）で「③既に林業以外の事業で収入を得ながら、広葉樹林の活用でも収入を得ている」と回答した活動組織に伺います。広葉樹の活用による年間の売上額と販売数量を教えてください。

（問83「令和6年度の活動において、広葉樹を活用した活動組織にお伺いします。貴組織では、今後、林業以外の事業で収入を得ながら、広葉樹林の活用でも収入を得ることに関心がありますか。または、既に林業以外の仕事で収入を得ながら、広葉樹林の活用でも収入を得ていますか。」）

※おおよその値で結構です。売上額は万円単位で記入してください。販売数量は一般的な単位で結構です（例えば薪であれば、m3、kg、束）。

（例）「薪、年〇万円、〇束」、「炭、年〇万円、〇t」

85. 広葉樹林の整備の作業について、おおよその就業状況を教えてください。

(例) 観光シーズンや積雪期を除く6か月程度(○～○月)、年間約○日就業。1日当たり約○時間。

86. 林業以外に収入を得ている事業について教えてください。

※当てはまる選択肢全てにチェック✓

- ① 農業
- ② 水産業
- ③ 観光業 (宿泊業を含む)
- ④ 飲食業
- ⑤ 製造業
- ⑥ 建設業
- ⑦ 上記以外

87. 前の問(問86)で「⑦上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

(前の問: 問86「林業以外に収入を得ている仕事について教えてください。」)

88. 林業以外の仕事の、おおよその就業状況を教えてください。\*

(例) 7～9月は観光シーズンのため1日約○時間。12～2月は1日約○時間。

89. 「問83」で「②関心を持っている」と回答した活動組織にお伺いします。今後、林業以外の仕事で収入を得ながら、広葉樹林の整備・活用を通じて収入を得ていくことを考えている場合、どのような形で収入を得たいと思いますか。

（問83「令和6年度の活動において、広葉樹を活用した活動組織にお伺いします。貴組織では、今後、林業以外の事業で収入を得ながら、広葉樹林の活用でも収入を得ることに関心がありますか。または、既に林業以外の仕事で収入を得ながら、広葉樹林の活用でも収入を得ていますか。」）

※当てはまる選択肢全てにチェック

- ①特に用途は決めず、原木（丸太）を出荷、販売
- ②用途を決めて原木（丸太）を出荷、販売（製材用や家具材、チップ材、薪材、炭材、きのこ原木（ほだ木）等）
- ③自身で広葉樹を加工して出荷、販売（薪、炭（木酢液を含む）、きのこ原木（ほだ木）、チップ等）
- ④上記以外

90. 前の問（問89）で「④上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問89「今後、林業以外の仕事で収入を得ながら、広葉樹林の整備・活用を通じて収入を得ていくことを考えている場合、どのような形で収入を得たいと思いますか。」）

91. 本交付金の交付が終了した後も、引き続き、活動森林において活動組織としての取組を続ける予定がありますか。

※最も当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①引き続き、活動森林での取組を続ける →「問92」、「問95」へ進んでください。
- ②交付終了により、活動森林での取組を終了（休止）する→「問93」へ進んでください。
- ③未定 →「問95」へ進んでください。

92. 取組を続ける場合、どのくらいの頻度で活動しますか。

※当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①年に5回以上
- ②年に1～4回

93. 「問91」で「②交付終了により、活動森林での取組を終了（休止）する」と回答した活動組織におたずねします。取組を終了（休止）する理由を教えてください。

（問91「本交付金の交付が終了した後も、引き続き、活動森林において活動組織としての取組を続ける予定がありますか。」）

※最も当てはまる選択肢ひとつにチェック✓

- ①目標を達成、または当面の課題が解決できたため
- ②活動後の状況を見守るため
- ③活動地が森林経営計画の対象地となったため
- ④活動組織の構成員が、高齢化や健康上の理由で活動を継続できないため
- ⑤活動組織の構成員が減ってしまい、残った構成員だけでは活動を継続できないため
- ⑥交付金終了後は活動資金が確保できず活動を継続できないため
- ⑦上記以外

94. 前の問（問93）で「⑦上記以外」を選択された場合は、具体的な内容を記入してください。

（前の問：問93「取組を終了（休止）する理由を教えてください。」）

95. 最後に、本交付金についての御意見、御要望、感想等がある場合は、以下に記入願います。

質問は以上です。お忙しいなか、長時間に渡りご回答をいただきありがとうございました。

今回の調査結果は、本事業の報告書に掲載予定です。

報告書は、林野庁のウェブサイト（以下参照）にて、来年度4～5月に公表予定です。

「森林・山村多面的機能発揮対策交付金（里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金）」（林野庁ウェブサイト）

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/tamenteki.html>

本調査に御協力いただき、誠にありがとうございました。